ココ・シャネル（2008）

COCO CHANEL

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス　伝記
製作国 アメリカ／イタリア／フランス
色彩 Color
時間 138分
初公開日 2009/08/08
公開情報 ピックス

【解説】

ファッション界の巨人、ガブリエル・“ココ”・シャネルの人生をシャーリー・マクレーン主演で映像化した伝記ドラマ。共演はマルコム・マクダウェル。また、若き日のココ・シャネル役でバルボラ・ボブローヴァ。監督は「アート オブ ウォー」、ＴＶ「ヒューマン・トラフィック」のクリスチャン・デュゲイ。1954年、パリ。15年のブランクから復帰を果たしたココだったが、周囲の反応は厳しいものだった。そんな時、彼女は孤児だった自分が今の地位を築くまでの困難な日々を振り返り、同時に切なくも情熱的ないくつもの愛に思いを馳せるのだった…。

【クレジット】

監督	クリスチャン・デュゲイ	Christian Duguay	
製作総指揮	サイモン・ヴォーン	Simon Vaughan	
脚本	エンリコ・メディオーリ	Enrico Medioli	
撮影	ファブリッツィオ・ルッキ	Fabrizio Lucci	
衣装デザイン	ピエール＝イヴ・ゲロー	Pierre-Yves Gayraud	
音楽	アンドレア・グエラ	Andrea Guerra	
出演	シャーリー・マクレーン	Shirley MacLaine	ココ・シャネル
	バルボラ・ボブローヴァ	Barbora Bobulova	若き日のココ・シャネル
	マルコム・マクダウェル	Malcolm McDowell	マルク・ボウシエ
	サガモア・ステヴナン	Sagamore Stevenin	
	オリヴィエ・シトリュク	Olivier Sitruk	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.